

# 地球と岩石鉱物のサイエンス

定員・回数：60人・3回  
時間・場所：午後2:00~3:30・研修室  
費用：受講料 600円  
講師：名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 道林克禎

惑星地球の大部分は鉱物でできた岩石という物質で形成されています。講座では岩石について学びながら、私たちが生きている地球がどのように成り立っているのか解説します。マンツルの流動を研究し、超深海海域の調査を行う講師は、昨年、潜水艇で小笠原海溝の最深部 9,801m に潜航。60年ぶりに日本人の最深潜航記録を更新しました。これまでに国内外で行ってきた野外調査や海底探査の様子についても紹介します。

6/11 (日)	<b>地球のほとんどは岩石でできている</b> 惑星地球の大部分をなす岩石とは何か、解説します。地球で最も多い岩石は、とても貴重でどこを探しても見つかりません。一方で惑星科学にとって貴重な岩石は私たちの身の回りにたくさん見つかります。それはなぜでしょうか？
7/ 9 (日)	<b>地球の動きを岩石鉱物から考える</b> 惑星地球の運動について解説します。地球の内部は絶え間なく動いていて、地表ではプレートとよばれる岩板が運動しているのは、なぜでしょうか？また、動いている間に岩石はどうなるのでしょうか？
8/ 6 (日)	<b>海底の成り立ちを考える - 超深海の海底探査 -</b> 海底をつくる岩石とその成り立ちを解説します。日本列島周辺には世界で最も深い海がたくさんありますが、なぜ深いのでしょうか？海底探査はどのようにして行われているのでしょうか？